

【食事のできる2wayシールドの作り方】

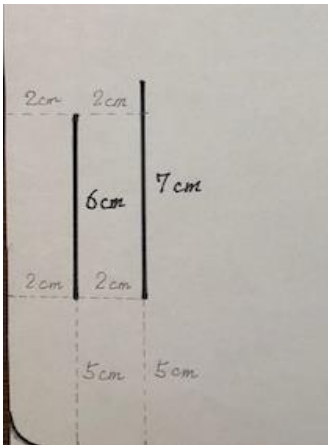
※感染予防の目的で手作りされる方は参考にしてください。

(実用新案出願済のため販売目的でのご利用はお控えください。)

- ① オーバーヘッドプロジェクター(OHP)に使用するOHPフィルムを用意する。



- ② A4サイズのフィルムの端から2.5cmのところ印をつけカッターで切断し、



フィルムの幅を295mm→270mmに修正。

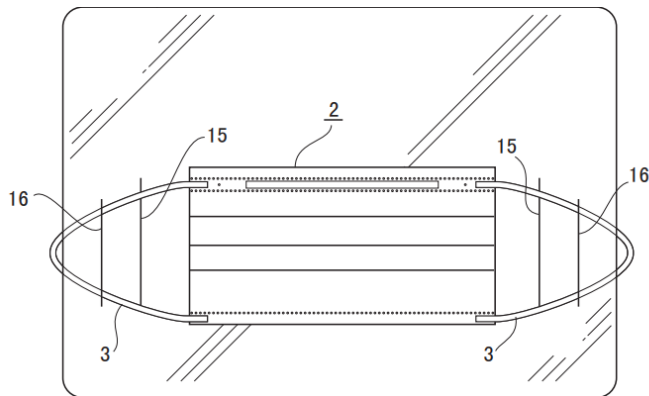
次に端から2cmのところ印を付けそこから垂直に5cm上方に印を付ける。さらに6cm上方まで実線を引く、同様に端から4cmのところ印を付けそこから垂直に5cm上方に印を付ける。さらに7cm上方まで実線を引く。両端を2つ折に合わせて、2箇所の実線部分をカッターで切る。

- ③ フィルムの角の4箇所を廃棄時にビニール袋が破れないようにまるめる。

- ④ フィルムの使用方法

フィルムを上下反転することで「マスク装着タイプ」と「めがね装着タイプ」の2種類の使い方が可能。

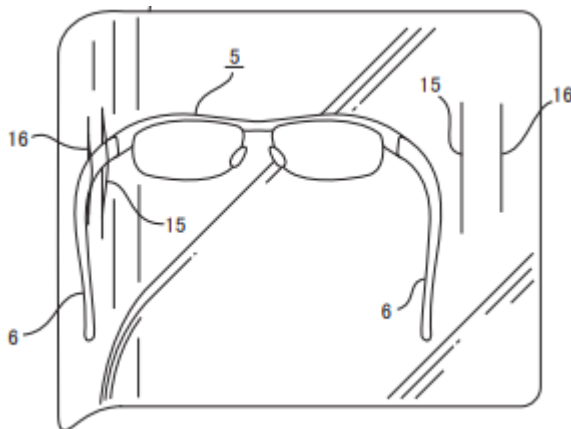
【マスク装着タイプ】



切れ目 16 のところからマスクのゴムを通して使用。S サイズのマスクを使用する場合は切れ目 15 のところからマスクのゴムを通して使用。

【めがね装着タイプ】 熱中症対策としても使用可能

フィルムを上下逆さにして 2 箇所（15, 16）にめがねの柄を通して使用。可動域を設定しているため、フィルムが上方に移動するため水分補給可能。水分補給後はフィルムの自重で元に戻る。水分補給が必要なスポーツ観戦時や各種イベントでの使用を推奨。食事も可能となるため外食時の感染予防にも利用できる。



※OHP フィルムに関する詳細は(株)イー・ディ・イーまでお問い合わせください。

FAX 089-989-9221